



# 口加だより

平成29年7月31日発行  
長崎県立口加高等学校  
第4号

## あやめが丘の窓から



## 夏に汗して、夢に近づけ

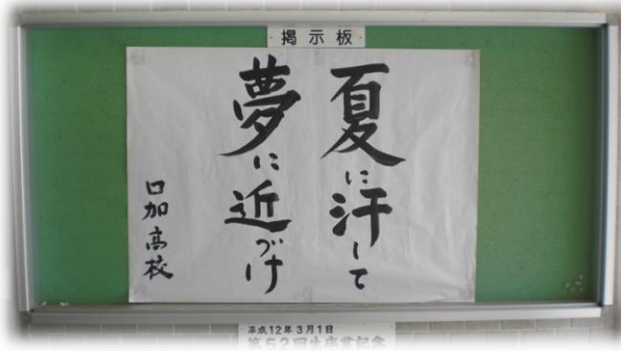
校長 下釜祐保



第1学期が終わった。高校生らしい純情なる頑張りが持ち味の口加高生だが、特に、この1学期は、

生徒たちの頑張りが目立ったように思う。

まず、その代表に、グローバルコースの生徒たちの取り組みを上げたい。第1期生として入学した彼らには先輩の残した足跡はない。何もかも自分たちがはじめて。勇気のいること、チャレンジすることの連続であったと思う。入学後間もなく、九州大学に出かけた。各人がテーマを決めて研究に取り組む学生たちから、探究型学習



の“いろは”を学んだ。香港の学生との交流や、ユネスコ審査員へのプレゼンなど、英語で説明したり、考えを伝えたりしたことも良き経験になったであろう。今後のコース生としての探究活動、高校生活全般の糧にしてほしい。

高総体や、先日の野球部の試合と全校一丸となったその応援活動など、健気に頑張る生徒らの姿が印象的であっただけに、この1学期の大きな成長を確信した。

さて、今年も暑い夏がやって来た。暑い夏こそ、熱く燃えたいものだ。夏には、祭、盛、衆などのイメージがあるが、諸君はどうだろうか。夏休みとは名ばかりで、毎日の補習や学習合宿、日々の部活動に遠征や強化合宿、海外に出かけての研修、オープンキャンパス、そしてボランティア活動など、実に忙しい。この「夏」は、自分を鍛え、夢に近づくために、どのようにその時間を使うかが、問われているのだ。

以前読んだ本に「夢を叶えるのに大切な3つのこと」があった。それは、①夢を公言する、②夢に導く師につく、③同じ志を持つ仲間をもつ、であった。これは、①三者面談で志望校をきちんと正直に自信をもって話せたか、②先生を信じて食らいついているか、質問に食い下がっているか。③いい仲間、いいライバルはいるか。元気に登校して仲間とともに励んでいるか。とも読み換えることができそうだ。

純情なる口加高生よ、無邪気に、そして精一杯、この夏を夏らしく過ごそう。



### 学年だより

#### ～第1学年より～

『夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし』吉田松陰が言ったとされる言葉です。

夏休みが始まりました。補習の日々だと嘆く声も聞こえてきますが、8月1日からは補習も終了し、自分の自由な時間が取れます。さあ、どう過ごしますか。何もしなくても時間は過ぎます。折角だから、夢を持って過ごしませんか。夢というとたいそうな気がしますが、夢＝目標と置くと何とかなる気がします。本を30冊読むでもいいし、ギターを演奏できるようになるでも、英単語を1000覚えるでも、何でもいいと思います。理想の自分に少しでも近づけるため、この夏休みを利用しましょう。そこで大事になるのが計画です。計画なき者に成功なし、です。目標を決めたら、綿密な計画を立てましょう。

人生に今年の夏休みは一度しかやってきません。今年の夏はこれを頑張った！と胸を張れるような過ごし方をして欲しいと思います。

(1年3組担任 東内敏紀)

#### ～第2学年より～

1学期が終わりましたが、今年目標である「バランス感覚」を身に付けようと努力しているでしょうか？教科のバランス・部活と勉強のバランス・人間関係のバランス等・・・バランスをとろうとすれば、きついことが結構ありますが元気ですか？きつい顔を見ると、自分の感覚を押しつけているのか心配になります。自分はプロフェッショナルになれなかった男です。1つのことで飯を食うほどの覚悟もなく、度胸もありません。何でもそこそこできるが・・・器用貧乏なのでしょう。1つのことを極めていこうと向上心に溢れている人を見ると羨ましいと思うときがあります。そうなれなかった自分だからこそ「バランスだけは！」と思うのでしょうか。どう生きるかは自分次第ですが、教え子が1つのことを成し遂げて、テレビに映るっていうのも悪くはないよね(笑)

(2学年主任 松本辰哉)

#### ～第3学年より～

野球部の頑張る姿、それを応援する口加生の姿から感じた二つのこと。

① 口加の校歌はすばらしい！！

1回戦、野球部が勝利。ビッグNスタジアムに響く校歌。テレビ画面には、戦い終わって充実感あふれる表情で校歌を歌う野球部員の姿。そして、スタンドから響く口加応援団の歌声。躍動的なリズムに乗せて、生徒たちの喜びが弾けた瞬間でした。

3年生は、学年集会のたびに校歌を歌っています。これからもみんなで校歌を歌い、気持ちを一つにし、目標達成のための様々な試練にみんなで立ち向かっていきましょう。

② 「はつらつと 元気に 最後まであきらめない姿はすばらしい！！」

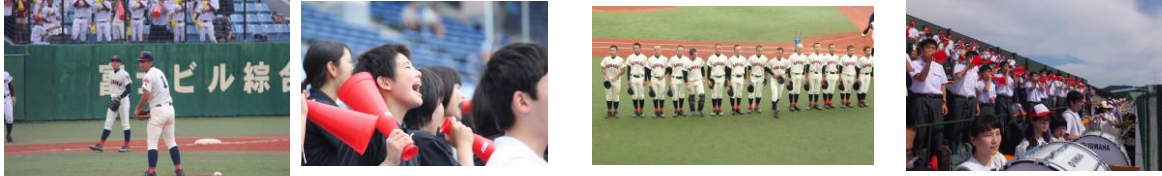
野球部田中先生のことばです。鹿町工業高校との再戦。敗れはしたものの、その戦いぶりはすばらしいものでした。また、スタンドで応援する全校生徒も最後まであきらめませんでした。あの暑い一日、口加高校が一つになって戦うことで手にしたすばらしい経験は、一人ひとりの勇気となり私たちを支えてくれるはずです。

3年生にとっては、大切な夏休みです。勇気を持って、元気に、最後まであきらめずに、みんなで頑張りましょう。

(3年3組担任 中村里香)

## 第99回全国高等学校野球選手権 長崎県大会

第1回戦は秋の大会のベスト8である総科大付属高校相手に3対0で勝利し、2回戦進出しました。2回戦は、春の優勝校である鹿町工業高校と1対1の延長15回の末、再試合にもつれ込む接戦。再試合には全校でスタンドに詰めかけ、応援しましたが惜しくも3対5で敗れました。惜敗しましたが、野球部には強い精神力とひたむきな姿勢に勇気と感動をもらいました。野球部、お疲れ様！そして、ありがとうございます！！



### 主権者教育～生徒会役員選挙～

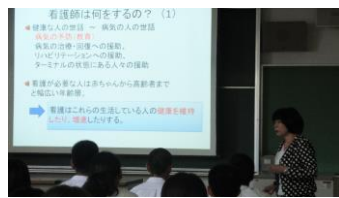
7月6日(木)に行われた生徒会役員選挙は、昨年度行われた選挙権年齢の引き下げを受け、今年は南島原市選挙管理委員会にご協力頂き、主権者教育の機会としてさらなる充実を図りました。市選管の山崎 誠様より選挙に関するご講話を頂き、立候補者による立会演説会を行った後、体育館後方に設置した投票所(実際の公職選挙で用いる投票箱や記載台を使用)で全校生徒が投票を行いました。各クラスの選挙管理委員も入場券の受け取り、選挙人名簿との照合、投票用紙の配布、開票作業などに従事しました。

この選挙で、生徒会長に松山龍太郎君(2-4)、副会長に本多航士君(2-3)と福田陽菜さん(2-1)の3名が生徒の信任を受け、7月20日(木)の終業式前に任命状が授与されました。今後は他の生徒会執行部メンバーと協力し、口加高校生徒の中心として学校を盛り上げてもらいたいと思います。



### 長崎県立大学『出前講義』・県警説明会・長崎大学工学部説明会

7月13日(木)2・3年生を対象に進路別説明会がありました。LHRでは長崎県立大学(経営学部・地域創造学部・看護栄養学部)の出前講座、長崎県警の説明会、放課後には長崎大学工学部よりコース説明会がありました。生徒達は実際の大学等の担当者から話を聞くことにより進路に対する意識をより高めることができました。



### PTA進路講演会

7月15日(土)に、PTA進路対策委員主催の、PTA進路講演会が開催されました。講師は有限会社オールバーグ代表取締役の秋吉美和先生にお願いして、「子どもと一緒に考える進路選択」という演題で御講話いただきました。進学してからかかるお金や、奨学金制度など、進学をする前に知っておいた方がいいことをたくさん知ることができ、私自身、とても勉強になりました。当日は約50人もの保護者の方にご参加いただき、ありがとうございました。また、講演会が無事行われたことにつきまして、進路対策委員長の龍田様をはじめ、委員の方々に深く御礼申し上げます。ありがとうございました。

### 部活動後援会から賛助

部活動後援会(地域の事業所様22社)から野球部応援に掛かる費用を賛助して頂きました。日頃から物心両面でご支援頂き感謝申し上げます。余剰分は、今後の充実した部活動運営に使用させて頂きます。ありがとうございました。

### 今月の生活創造コース&家庭科の取り組み

#### <3年生 生活創造コース>

8日(土)家庭科技術検定 食物2級  
「17歳男子の通学用弁当」

1日(火)若木保育園実習②

22日(土)家庭科技術検定 和服1級

#### <2年生 生活創造コース>

7日(金)乳幼児親子交流②

#### <1年生 全員>

10日(月)乳幼児ふれあい体感事業事後学習  
講師:中村まり子先生



### 今月のグローバルコース

7月4日(火)、ユネスコ世界ジオパーク審査員 Mr.Pablo Rivas Palomo と Ms.Cheng Feng の両名を本校多目的教室に招き、交流会を実施しました。それに先立ち、早崎半島において地元・南島原の魅力を英語で紹介しました。交流会では、生徒からの質問に対して、一つ一つ丁寧に答えてもらい、審査員たちの言葉に、生徒も感じる事が多くあったようです。

「自分の住んでいる町の良さを、他の人に紹介することの喜びを今回の交流で学ぶことができました。」  
「人間は自然の一部だと言われ、自分が自然、地元の一部として何ができるかを考えながら行動したいです。」  
生徒の感想より一部抜粋。



### 職員ペンリレー

「オススメの本」 岩村 えりな(国語科)

私は、読書が好きです。夏休みに突入するということもあり、いつもよりは時間がある人も多いのではないのでしょうか。この機会に、是非とも読書を楽しんでもらいたい。そんなわけで、最近私が読み直した本をオススメします。

《有川浩『キケン』》

とある工科大学のサークルの話です。キャラの濃い登場人物達によって繰り広げられる話は爆笑必至。ただし、以下のことにご注意ください。

※この話はフィクションです。キケンなので絶対に真似しないでください。※

ちなみに、私は有川浩さんのファンです。「あまーい！」と叫んでしまうものから、爆笑必至、時にはハッとさせられるものまで。オススメです。感想を話したい時には、いつでも岩村までどうぞ。